

職員組合ニュース

〒606-8317 京都市左京区吉田本町 TEL: 761-8916 内線: 7615 FAX: 751-8365 URL: <http://www.kyodai-union.gr.jp/> Email: office@g.kyodai-union.gr.jp

湊総長との あいさつ会見

京都大学は授業料値上げを しない、と総長は明言

2024年9月4日、京大職組の細見和之中央執行委員長は、今期の委員長就任に際して、京都大学の湊総長とあいさつ会見を行いました。総長とのあいさつ会見は毎年行われています。今回の会見では、

1. 女性募集枠での入試の実施について
2. 共通教育科目の再編について
3. 支援職員・技術職員のあり方について
4. 授業料の値上げについて

の4点について、湊総長の考えを聞きました。



↑ 会見中の細見委員長と湊総長

1. 女性募集枠での入試の実施について

女性募集枠での入試が特色入試という形で理学部と工学部で導入されることが発表されたことについて、細見委員長が湊総長に確認しました。

これに対して湊総長は、女性募集枠での入試は極端に女性の学生が少ない部局からボトムアップの形で出てきた希望だったという背景を述べ、現行の入試制度では特色入試枠を用いることがいちばん自然な流れだったと説明しました。そのうえで、一般入試の枠があまりに細かく分かれている学部についてはもっと大きな枠に再編してゆく必要がある、と今後の見通しを述べました。



2. 共通教育科目の再編について

続いて細見委員長は、教育改革の一環として、現在、共通教育科目の大きな見直しが進められていることについて、京都大学において今後、初修外国語をふくめて人文科学が軽視される傾向があるのではないかと、という懸念を伝えました。

これに対して湊総長は、初修外国語なども具体的な専門性を背景にした教員がきちんとしたカリキュラムのもとに引き続き教えてゆくことが必要で、そのことを踏まえて、今、議論してもらっている最中だと答えました。

3. 支援職員・技術職員のあり方について

さらに、支援職員の制度がはじまって約 2 年をへて、新たに 200 名程度の支援職員が生まれているが、この制度についての湊総長の考えを聞きたいと、細見委員長が尋ねました。

これに対して湊総長は、急いで作った制度で、新しい試みでもあったので、どの程度、理解してもらえるか心配だったが、もうすこしスムーズに支援職員となっていただけの仕組みを考えていきたいと答えました。

細見委員長からは、組合で支援職員制度についてのアンケートを実施していて、かなり回収率が高く、関心の高さがうかがえること、そのアンケート結果から支援職員制度をさらにうまく活かしてゆく方法を考えることができるのではないか、と総長に伝えました。

また細見委員長は、8 月末を締め切りとして意向調査がなされた、教室系技術職員を「専門職（技術）」に移行させてゆく取り組みについて、湊総長に訊ねました。

これに対して湊総長は、新しく設ける「専門職（技術）」はまだ過渡的な形態で、教室系技術職員の最終的な姿ではないこと、きちん

と予算の裏付けのある形で、キャリアアップの仕組みを今後整えてゆきたい、と述べました。

4. 授業料の値上げについて

最後に細見委員長は、東京大学、広島大学などで授業料の値上げが打ち出され、学生たちから大きな反発を受けていることに触れ、京都大学は授業料の値上げについてどう考えているか、湊総長に問いかけました。

これに対して湊総長は、京都大学では授業料の値上げについては一切考えていないと明言しました。その理由について、どの大学でも人件費の高騰で当面赤字が続くことが予想されるが、だから授業料を上げるというのはいかにも筋の悪い方法である、と述べました。

さらに、細見委員長が大学教育の公共性に鑑みてむしろ無償化を打ち出してもいいのではないかと確認したところ、湊総長は、自分自身、無償化の可能性についてマスコミに訴えてきたとして、国立大学での高等教育のあり方をどう考えるか、無償を基本とするフランス、ドイツなどのヨーロッパ型がよいのか、極端に多額の授業料を取るイギリス、アメリカ型がよいのか、抜本的な議論が必要である、と答えました。

京都大学職員組合 加入申込書

申込日 年 月 日

ふりがな 性別 生年月日

所属部局： 部署：

職種／職名： (例：教員／准教授)

雇用形態： 常勤 有期雇用 時間雇用 再雇用 その他 ()

組合費： 給与控除 (通常はこちら) 給与控除以外の徴収法を希望 ()

E-mail： @

あなたも組合に！

加入申込

www.kyodai-union.gr.jp/join



ご記入頂いた事項は「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、組合活動情報のご提供、組合費徴収などの事務のために適切な取り扱いをいたします。

連絡先

京都大学職員組合 事務所

〒606-8317京都市左京区吉田本町

TEL：075-761-8916

FAX：075-751-8365

内線：7615(本部地区)

Email：office@g.kyodai-union.gr.jp

URL：http://www.kyodai-union.gr.jp